

公民館だより No.113

2010. 3. 15

ひがしの

東野公民館発行 恵那市東野1342-1 ☎26-2555

人口 1,851 人
(男) 893 人
(女) 958 人
世帯数 612 戸
(H22.3.1 現在)



水墨画による「つばき」
楽しい墨絵の会 林 泰子 画



話題

書初め展入賞者

表彰式

1月22日

1月22日、東野小学校体育

館で東野青少年育成会議が主催した「東野ふるさと作品展（書初め展）」の表彰式が行われました。入賞者は次のとおりです。

教育長賞

小学生の部 松本正行（小6）、

中学生の部 伊藤来夢（中2）

金賞

田口樺乃（小1）、伊藤星来（小2）、

伊藤豪来（小3）、伊藤菫（小4）、伊藤駿（小

5）、松本正行（小6）、伊藤来夢（中2）

銀賞

金子聖和、

「課題」

（小学生）

1年 ほたる

2年 ふるさと

3年 米づくり

4年 山本用水

5年 保古の湖

6年 東野の自然

（中学生）

四字熟語

（新年の決意、ふるさとへの思いをこめて自由に選ぶ）

銅賞

山内大悟、森健志、市川愛弓（小1）、伊藤

朱花、西尾陽、伊藤蓮美（小2）、牧亜寿美、市川

奈波、牧瀬怜奈（小3）、西尾翼、小木曾舞、三尾

翔（小4）、伊藤颯亮、田口真帆、大島元樹、佐々

蒔音（小5）、西尾桃香、長谷川真理、加藤昌樹（小

6）、西尾美知花（中1）、足立紗穂（中2）、永野

ゆみな（中1）

元気にのびのび

書けました



楽しく

賑やかに

住民新春マージャン大会

1月17日 東野公民館

東野開発振興会主催、岐阜新聞東野販売所後援の住民新春マージャン大会が1月17日、東野公民館で開催されました。今年で34回となるこの大会に愛好家20人が集まり、競技を楽しみました。個人の部、団体の部で腕を競い、メンバーを入れ代えながら計4回戦が行われました。結果は次のとおりです。

個人の部入賞

優勝 伊藤光容

2位 伊藤和平

3位 永野稔昌

団体の部優勝

渡辺幸典

伊藤光容

渡辺晴樹

永野稔昌

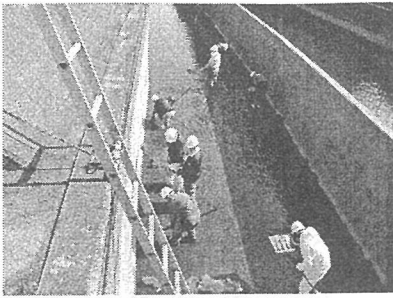


カワニナ採取事業に参加

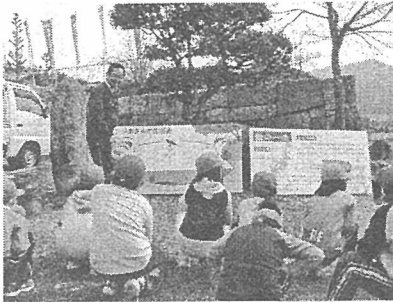
2月22日(月)

採取したカワニナを飯沼川、定蓮寺川に放流

2月22日(月)、独立行政法人水資源機構が呼びかけたカワニナ(ホタルの幼虫の餌)採取に、機構の職員と、東野、飯羽間、阿木の3地区から各3〜4名の総勢18名が参加。可児市内の愛知用水水路内で約1時間かけてカワニナを採取しました(写真上)。持ち帰って、飯沼川を美しくする会の人たちの手で飯沼川と定蓮寺川に放流しました。



愛知用水でカワニナを採取



「ホタルの一生」を説明する工藤会長

ホタルの里づくり



「大きくなあれ」と言って放しました。
カワニナさんがうれしそうに見えました。

東野小学校2年生15名

カワニナを放流

3月1日(月) 定蓮寺川

東野小学校の2年生15名が宗久寺前の定蓮寺川にホタルの餌となるカワニナを放流しました。東野青少年育成会義が主催したもので、参加した女の子は「楽しかったし、いろんな事を教えてもらいました。カワニナはホタルの餌になるのだとわかりました。きつとホタル祭りではホタルがいっぱい出てくると思います。」と感想を書いてくれました。今からホタル祭りが楽しみです。



唱の発表がありました。参加者からは、「昨秋は延期になり残念でしたがこうして開催していただきうれしかった。演奏もすばらしく毎年の楽しみにしています。」と応援をいただきました。

昨秋から延期となっていた東野ふれあい音楽祭が開かれ、300名余の観衆が楽しいひと時を過ごしました。酒井康雄&ヒズ・ギターアンサンブルによるポップスからクラシックまで名曲の数々の演奏に加え、東野小学校5・6年生と公民館講座「いきいき歌声」の受講生による合



○東野ふれあい音楽祭○ 3月7日(日)に開催

保古の湖湖畔で「大どんと焼き」

1月31日(日)

根の上高原まつり実行委員会 主催
恵那市観光協会、中津川市観光協会 協力

恒例となった「大どんと焼き」が保古の湖湖畔広場で行なわれました。午前10時に「どんと」に点火。その後「冬のウォーキング」や「餅つき体験」、「ワカサギ釣り体験」がありました。会場では、ひし餅、おでん、豚汁、甘酒などが無料でサービスされ、訪れた人たちは「どんと」の炎にあたって無病息災を祈った後、雪と氷の観遊会を楽しみました。東野の皆さんもたくさん参加されました。



どんと

小正月（1月15日）の行事。正月の松飾り、注連縄（しめなわ）、書初めなどを家々から持ち寄り一箇所に積み上げ燃やす日本全国に伝わるお正月の火祭り行事。

昔は東野地区ではどの自治会でも行なっていた行事ですが、現在では行なうところが少なくなりました。ちなみに、今年行なった自治会は、中辻、中ノ島、向島、宮ノ前の4つです。少し寂しい気がします。



下橋戸橋下流

飯沼川で野焼き

2月7日(日)

午後4時から



飯沼川を通じて郷土愛を育てる会が主催して、2月7日(日)午後4時から、川の中州に茂った葦の野焼きが行なわれました。一面に茂った葦は増水による被害を引き起こす恐れもあり、野焼き処分する事になりました。消防車が待機する中、会員が作業にあたりました。火が付けられると大きな炎を上げて燃え広がり、1時間余りで作業は終わりました。会員のみならず、まご苦労様でした。

文芸

花無山二月句会

老妻の介護も至福寒の入り 市川茶山
柵挿す柱は古くひび割れて 市川芳子
一車両名残の雪のせローカル線 内木伊都子
口ずさむ昔の名句春の経 西尾美恵子
福寿草松の幹もと陽をあびて 土方ちかえ
老梅や寺苑の要凜として 松本はるか
味噌つくる相談らしき長電話 千藤恵三

サークル短歌（二月詠草）

鈴木喜一郎

幾年も年賀の絶えし旧き友

生きては居ると便りが届く

人生は終わりがあから好いという

峠の上で手を振るように

市川茂子

病院の坂下る時正面に

赤く染まりし恵那山を見む

青空に白き御嶽眺めおり

五輪塔のこと染戸で聞きつつ

赤尾袈夫

年の瀬に切り捨てられし梅の枝

貫いて咲かず二月の自慢

終日の雨に真冬が消えて行く

結氷湖面を渡る足跡

ご存知ですか？ こんな活動を！

地域を美しくする会

地域を美しくする会では毎月17日に東野地内をまわって環境美化活動をされています。最近ではゴミを捨てる人は少なくなりましたが、それでもまだ粗大ゴミや家庭ゴミが捨ててあることがあります。2月17日の巡回では、不燃ゴミを2袋、可燃ゴミを5袋回収されました。参加者は3人でしたが「私たちの住むまちを、私たちの手できれいに」と取り組んでみえます。皆様方のご協力を宜しくお願いします。

活動は毎月17日、8時半に東野公民館に集合、出発します。関心のある方、ぜひご参加ください。

●地域を美しくする会代表 三宅正美（下辻）
（連絡先 ☎ 24・3458）



シロヤシオ



美しい里山



豊かな自然



エノオヤマハコベ



結氷した保古の湖

東野シデコブシを育てる会

東野地区に自生するシデコブシなど自生植物保護事業をすすめておられるシデコブシを育てる会。現地調査や間伐、清掃、保護活動を行なって、私たちの住む東野の自然環境を豊かなものにしていくと活動しておられます。自然保護、環境保全に関心のある方、一緒に活動してみませんか。問い合わせは代表まで。ぜひご参加ください。

●東野シデコブシの会代表 千藤健逸（小麦田）
（連絡先 ☎ 25・4579）

豊かな自然の中で受け継がれてきた美林・農地・里山の調和の取れた東野の環境を大切に、人と物を大切に持続可能な環境を東野住民で築き守っていきましょう。

（東野まちづくり委員会 環境美化部会より）

「すくすくクラブ」で仲間づくり 学級長 下田里美

東野乳幼児学級「すくすくクラブ」は、毎月1回、第3金曜日に東野公民館で活動しています。毎回、様々な企画を行なっています。料理教室、七夕祭りやクリスマス会といった季節の行事、施設見学、少し足をのばし明知鉄道に乗って遠足にも出かけました。施設見学として今年度は消防署へ行きました。子どもたちが喜んだのはもちろん、母親たちにとっても災害時の対策法や、防災グッズ、地震体験車など勉強になりいい経験でした。他にも、おもちゃを手作りしたり、体操したり楽しい企画でいっぱいです。



5月春の遠足（明知鉄道に乗ろう）



6月 七夕祭り



7月 料理教室（高齢者と交流）



8月 消防署見学



12月 手作りクリスマス

すくすくクラブ活動いろいろ

社会教育相談員の先生がいっぱいなので、子育ての悩みを相談したりできますし毎回子育てについてのお話をさせていただけます。日頃、子育てに追われるお母さん方の気分転換の場になり、子どもも大勢の子どもの中で一緒に遊ぶ体験ができます。また、世代の違うお母さんとの交流ができ情報交換の場にもなります。実際、3歳の娘を持つ私は来年度から幼稚園に通わせることに不安がいっぱいでしたが、先輩ママさんたちからいろいろアドバイスをもらい心が軽くなりました。0歳～3歳（幼稚園入学前）のお子さんをお持ちのお母さん、ぜひご参加ください。一緒に楽しい時間をすごしましょう。途中参加も大歓迎です。

消防功労者表彰

出初式で（1月9日）

恒例の恵那市消防出初式が1月9日（土）

恵那文化センターで行なわれ、地域で防災に活躍された功労者の表彰が行なわれました。

これまでのご苦勞に感謝と敬意を表し東野の被表彰者を紹介します。

◎恵那市まとい会長表彰

・恵那市制五周年記念第五回恵那市消防協会
消防操法大会 東野分団 第三位

・恵那市制五周年記念第五回恵那市消防団

市長査閲 東野分団 第四位

◎消防庁長官表彰

・退職消防団員第2号報償 西尾 泰俊

◎岐阜県知事表彰

・永年勤続退職消防団員表彰

・永年勤続功労章

◎岐阜県消防協会長表彰功績章

遠藤 美孝 市川 智也 千藤 敏美 古川 暉久 佐々 豪治 渡辺 浩樹

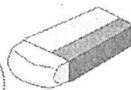


乳幼児学級生、募集しています

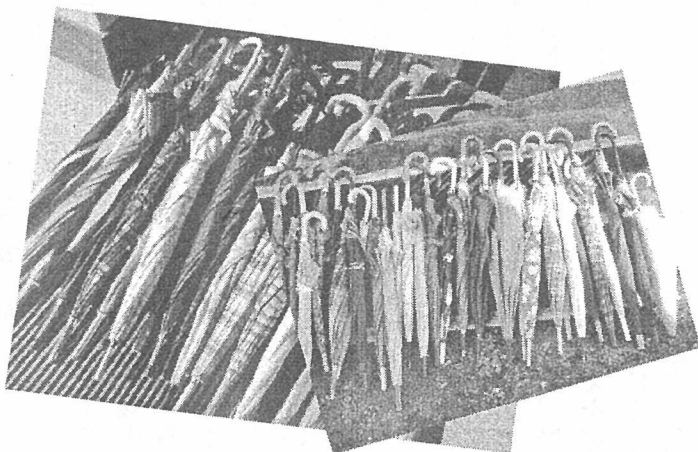
「乳幼児学級」は乳幼児を持つ親の仲間づくりの場、学びの場です。学級生を募集しています。皆さん誘い合ってお出かけください。わからないことや、困ったことなど何でも相談できます。平成21年度は母親12名（子どもが16名）で活動しました。

問い合わせ先：東野公民館 電話26-2555

公民館の忘れ物



「タオル」、「帽子」、「鉛筆」、「消しゴム」、「防寒衣」等々。特に多いのが「かさ」です。現在「かさ」を68本預かっています。心あたりのある方は、公民館まで問い合わせください。今年度末には片付けさせていただきます。



3月の花「菜の花」

○ 春になると田んぼや畑に菜の花が咲き始めます。菜の花は古くから野菜として、また油を採るために栽培されてきた植物です。江戸時代には胡菜（あぶらな）と呼ばれました。搾った菜種油は灯火、食用油、潤滑油などに使われ、搾りかすは肥料に使われました。

花言葉は「豊かさ、財産」です。

○＜文部省唱歌：朧月夜＞

菜の花 畠に 入日薄れ

見わたす山の端 霞ふかし
春風そよふく 空を見れば
夕月かかりて におい淡し
作詞 高野辰之 作曲 岡野貞一

○＜俳人・画家：与謝蕪村＞

菜の花 や

月は東に 日は西に

お知らせ

平成22年度 東野公民館前期講座予定

東野公民館では平成22年度の公民館講座について、以下の講座を予定しています。皆さんの受講をお待ちしています。

- ・身近な植物見て歩き (高水 正夫)
- ・Walk & Talk (赤尾 袈夫)
- ・いきいき歌声講座 (林 精子)
- ・リフレッシュ体操 (吉田 宏子)
- ・囲碁を楽しもう (西尾 宏見)
- ・かな書道 (市川 恵一)
- ・旬菜料理 (土方 紀代子)
- ・ネイチャークラブ (赤尾 友和)
- ・おやつ作り (熊崎 佳代)
- ・レカンフラワー (安藤 典子)

詳しくは4月1日に配布される
受講生募集案内をご覧ください。

休館日

(変更の場合があります)

4月 5、12、19、26、30
5月 3、4、5 (特別休館日)
6、10、17、24、31
6月 7、14、21、28

「渡辺修さん」ご退職

夜間管理の仕事

ありがとうございました

公民館の夜間管理をお願いしていました渡辺修さんがこの3月でご退職になりました。5年間お勤めいただきました。物静かなお人柄で、公民館を使われる人の気持ちになってお世話をしていただき、皆さんから慕われていました。ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

なお、昨年12月から渡辺修さんに代わって、東野在住の渡辺忠明さんと渡辺アケミさんのお2人に夜間管理人として勤めていただいています。住民の皆さん今まで同様お二人をよろしくお願いいたします。

公民館だよりの記事、お願いします。

公民館便りに載せる話題を提供していただけたらせんか。公民館に記事投稿の箱を設置しましたので、気楽に投げ込んでください。

東野振興事務所に勤務された 薮下さん定年退職、武馬さん 退職

お二人がこの3月でご退職になります。薮下さんは5年半、武馬さんは3年間のお勤めでした。住民の皆さんにいつも明るく接していただき、また、いろんな相談にも耳を傾けていただきました。心より感謝いたします。今後とも健康に留意されて活躍されますことを願っております。本当にありがとうございました。



編集後記

2ヶ月に1回のペースで発行してきた公民館便りもこの号で今年度最後となりました。何を掲載しようかという迷った一年間でしたが、「思いっくままに」、「気楽に」のスタイルで何とかやってきました。そんなわけで、いたらぬ記事の連続となつてしまった事を反省しています。

ところで、新年度には恵那市が「生涯学習都市宣言」をするのはこびとなつていきます。その中で、市民三学運動の展開があげられています。これは、岩村藩出身の儒学者佐藤一斎の教えを恵那市の生涯学習の理念とし、学ぼうとするものです。一斎の言志晩録六十条では、「少にして学べば 則ち壮にして為すこと有り、壮にして学べば 則ち老いて衰えず、老にして学べば 則ち死して朽ちず」と言っています。若い時から年老いてまで生涯に亘りいつでもどこでも学ぶ姿勢を持ち続ける。それが生き生きと生きることだと思えます。公民館が生涯学習の一拠点となるためにも、地元住民の皆さんと一体となった公民館活動を展開していくことが大切だと考えています。皆様方のご支援とご協力を宜しく願っています。

東野公民館長